



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 常和ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3258 URL http://www.jowa-hd.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小崎 哲資  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役兼専務執行役員 (氏名)山本 正登 (TEL)03(3243)1913  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,347	61.8	3,412	46.6	2,927	72.0	1,700	102.8
25年3月期第2四半期	7,012	14.1	2,326	18.2	1,702	33.0	838	24.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,165百万円(451.5%) 25年3月期第2四半期 392百万円(△15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	102 83	—
25年3月期第2四半期	74 26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	234,135	32,784	14.0
25年3月期	221,689	31,115	14.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 32,784百万円 25年3月期 31,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30 00	—	30 00	60 00
26年3月期	—	30 00			
26年3月期(予想)			—	30 00	60 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,400	43.9	6,700	35.2	5,200	45.8	3,000	42.9	181 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	16,533,000株	25年3月期	16,533,000株
26年3月期2Q	167株	25年3月期	167株
26年3月期2Q	16,532,833株	25年3月期2Q	11,286,636株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいた分析・判断によるものであり、実際の業績につきましては、経営環境の変化等により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- 当社は、当第2四半期決算短信開示後すみやかに、当第2四半期連結決算の概要についての補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

- 当社は、以下のとおり第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画については、開催後すみやかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成25年11月13日(水) 第2四半期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日、以下「当第2四半期」という。）の我が国経済は、国内株式市場の回復や円高の修正及び政府による経済財政政策の効果等により、緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、平成26年4月からの消費税増税による経済への影響もあり、日本経済が本格回復に至るかどうかについては、引き続き注視する必要があります。

オフィスビルマーケットにおきましては、東京都心5区の空室率は8%を切る水準に下がってきましたが、いまだ高い水準にあり、また賃料水準は、下落幅が縮小したものの、下落トレンドは続いております。市況の本格回復には、もうしばらく時間を要するものと認識しております。

ホテル業界におきましては、ビジネス、観光ともに需要が回復し、客室稼働率は改善してきておりますが、新規の宿泊主体型ホテルの供給による競争激化により、ホテル市況の本格改善には、なお時間を要するものと思われま。

ゴルフ場業界におきましては、厳しい事業環境に変わりはなく、今後もゴルフ場間の競争激化が続くものと認識しております。

当第2四半期の連結業績につきましては、売上高は11,347百万円（前年同四半期7,012百万円 前年同四半期比61.8%増）、営業利益は3,412百万円（前年同四半期2,326百万円 前年同四半期比46.6%増）、経常利益は2,927百万円（前年同四半期1,702百万円 前年同四半期比72.0%増）、四半期純利益は1,700百万円（前年同四半期838百万円 前年同四半期比102.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産事業

当第2四半期は、厳しい事業環境の中、既存物件において、賃料引き下げ及び退去の防遏に努めつつ、新規入居獲得にも注力しました。さらに新規取得物件が寄与したことに加え、住宅の分譲もあり、売上高は8,322百万円（前年同四半期4,389百万円 前年同四半期比89.6%増）、営業利益は3,174百万円（前年同四半期2,075百万円 前年同四半期比53.0%増）となりました。

#### ②ホテル事業

当第2四半期は、新規客室供給による競争激化の中、集客に注力し、既存ホテルで稼働率及び客室単価が前年同四半期に比べ向上しました。加えて、新規ホテルが寄与したことにより、売上高は2,741百万円（前年同四半期2,305百万円 前年同四半期比18.9%増）、営業利益は802百万円（前年同四半期678百万円 前年同四半期比18.3%増）となりました。

#### ③ゴルフ事業

当第2四半期は、厳しい事業環境が続く中、前年同四半期に比べ来場者数が減少し、また単価も下落したことにより、売上高は335百万円（前年同四半期359百万円 前年同四半期比6.8%減）、営業利益は28百万円（前年同四半期38百万円 前年同四半期比28.1%減）となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

当第2四半期末の資産合計は、234,135百万円となり、前期末比12,446百万円の増加となりました。これは、オフィスビル、ホテル用地取得等により有形固定資産が前期末比14,336百万円増加し、投資有価証券の評価差額金の増加等により投資その他の資産が前期末比688百万円増加したこと、一方で住宅分譲により販売用不動産が1,268百万円減少したこと等によるものです。

当第2四半期末の負債合計は、201,351百万円となり、前期末比10,777百万円の増加となりました。なお、当第2四半期末の借入金残高は前期末比8,667百万円増加いたしました。

当第2四半期末の純資産合計は、32,784百万円となり、前期末比1,669百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が1,204百万円、その他有価証券評価差額金が464百万円それぞれ増加したことによるものです。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

(平成26年3月期の業績見通し)

通期の連結業績見通しは、平成25年5月10日公表のとおりで、変更はございません。

(当第2四半期末の剰余金の配当(中間配当))

当第2四半期末の剰余金の配当(中間配当)は、既公表の利益配分に関する基本方針ならびに当第2四半期の業績及び連結業績見通しを踏まえ、平成25年5月10日に予想として公表しましたとおり、1株当たり30円といたしました。なお、期末配当は、基本方針に基づき、1株当たり30円を計画しております。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

該当事項はありません。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,264,434	2,049,672
受取手形及び売掛金	498,248	484,197
商品	2,722	2,829
販売用不動産	3,900,332	2,631,380
原材料及び貯蔵品	6,301	7,249
繰延税金資産	178,604	190,171
その他	1,358,747	286,600
貸倒引当金	△271	△271
流動資産合計	8,209,120	5,651,828
固定資産		
有形固定資産		
信託建物及び信託構築物(純額)	54,844,359	59,346,772
土地	8,628,571	10,314,502
コース勘定	1,489,299	1,489,299
信託土地	118,942,425	125,762,758
建設仮勘定	41,437	421,634
その他(純額)	2,574,709	3,522,300
有形固定資産合計	186,520,803	200,857,268
無形固定資産		
投資その他の資産	9,078,518	9,056,777
投資有価証券	17,033,900	17,785,863
繰延税金資産	107,461	74,207
その他	754,614	720,285
貸倒引当金	△14,805	△10,405
投資その他の資産合計	17,881,170	18,569,951
固定資産合計	213,480,493	228,483,998
資産合計	221,689,613	234,135,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,973	2,257
短期借入金	26,215,000	30,122,640
1年内返済予定の長期借入金	35,250,748	30,890,128
未払法人税等	765,971	1,116,178
賞与引当金	102,107	106,255
ポイント引当金	5,679	5,599
株主優待引当金	35,929	29,379
その他	1,948,907	1,969,164
流動負債合計	64,326,315	64,241,603
固定負債		
長期借入金	112,707,081	121,827,367
繰延税金負債	2,124,503	2,398,103
退職給付引当金	762,004	706,779
役員退職慰労引当金	288,956	316,699
環境対策引当金	193,741	193,741
受入敷金保証金	10,084,964	11,615,369
その他	86,834	51,908
固定負債合計	126,248,085	137,109,969
負債合計	190,574,400	201,351,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,838,744	7,838,744
資本剰余金	7,754,150	7,754,150
利益剰余金	12,223,869	13,428,020
自己株式	△213	△213
株主資本合計	27,816,551	29,020,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,298,661	3,763,551
その他の包括利益累計額合計	3,298,661	3,763,551
純資産合計	31,115,212	32,784,253
負債純資産合計	221,689,613	234,135,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,012,732	11,347,796
売上原価	3,509,035	6,487,875
売上総利益	3,503,697	4,859,921
販売費及び一般管理費		
販売手数料	5,533	4,107
広告宣伝費	14,226	14,281
役員報酬	243,287	254,267
給料及び手当	325,573	366,621
賞与引当金繰入額	29,136	67,735
退職給付費用	22,127	17,284
役員退職慰労引当金繰入額	46,771	43,211
株主優待引当金繰入額	—	29,379
その他	490,107	650,826
販売費及び一般管理費合計	1,176,763	1,447,716
営業利益	2,326,933	3,412,205
営業外収益		
受取利息	231	258
受取配当金	195,559	211,596
その他	34,931	60,420
営業外収益合計	230,723	272,275
営業外費用		
支払利息	803,621	749,937
その他	51,655	6,906
営業外費用合計	855,277	756,844
経常利益	1,702,379	2,927,637
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	—	62,461
投資有価証券売却損	81,860	—
投資有価証券評価損	285,070	—
特別損失合計	366,930	62,461
税金等調整前四半期純利益	1,335,448	2,865,175
法人税、住民税及び事業税	622,134	1,127,189
法人税等調整額	△124,823	37,849
法人税等合計	497,310	1,165,039
少数株主損益調整前四半期純利益	838,137	1,700,136
少数株主利益	—	—
四半期純利益	838,137	1,700,136



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	838,137	1,700,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△445,574	464,890
その他の包括利益合計	△445,574	464,890
四半期包括利益	392,562	2,165,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392,562	2,165,026
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,335,448	2,865,175
減価償却費	965,301	1,713,465
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,919	4,148
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,127	△55,224
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△87,943	27,743
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△800	△4,400
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△786	△79
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△31,738	△6,549
受取利息及び受取配当金	△195,791	△211,855
支払利息	803,621	749,937
有形固定資産除却損	—	62,461
投資有価証券評価損益(△は益)	285,070	—
投資有価証券売却損益(△は益)	81,860	—
売上債権の増減額(△は増加)	275,533	94,483
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,511,283	1,267,897
匿名組合出資金の増減額(△は増加)	55,566	△29,635
仕入債務の増減額(△は減少)	165	283
未払費用の増減額(△は減少)	21,675	13,086
未収消費税等の増減額(△は増加)	80,407	856,132
受入敷金保証金の増減額(△は減少)	363,527	1,530,404
その他	△42,472	203,577
小計	2,413,570	9,081,053
利息及び配当金の受取額	195,791	211,855
利息の支払額	△878,334	△784,354
法人税等の支払額	△546,447	△773,366
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,184,580	7,735,187
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,685,446	△16,050,459
無形固定資産の取得による支出	△660	△48,149
投資有価証券の取得による支出	△99,901	—
投資有価証券の売却による収入	79,686	—
貸付金の回収による収入	715	1,675
貸付けによる支出	△2,205	△150
その他	8,674	5,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,699,137	△16,091,206
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,075,640	3,907,640
長期借入れによる収入	34,951,000	24,176,000
長期借入金の返済による支出	△26,674,469	△19,416,334
株式の発行による収入	3,450,388	—
自己株式の取得による支出	△111	—
配当金の支払額	△320,807	△495,318
リース債務の返済による支出	△31,139	△30,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,450,500	8,141,256
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△64,056	△214,762
現金及び現金同等物の期首残高	2,096,833	2,264,434
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,032,776	2,049,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,355,705	2,302,489	354,538	7,012,732	—	7,012,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,549	2,908	5,317	41,775	△41,775	—
計	4,389,255	2,305,398	359,855	7,054,508	△41,775	7,012,732
セグメント利益	2,075,241	678,186	38,963	2,792,392	△465,458	2,326,933

(注) 1 セグメント利益の調整額△465,458千円には、セグメント間取引消去258,023千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△723,482千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上 額 (注) 2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,283,596	2,736,056	328,143	11,347,796	—	11,347,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,167	5,792	7,206	52,166	△52,166	—
計	8,322,764	2,741,849	335,350	11,399,963	△52,166	11,347,796
セグメント利益	3,174,754	802,599	28,018	4,005,371	△593,166	3,412,205

(注) 1 セグメント利益の調整額△593,166千円には、セグメント間取引消去258,394千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△851,561千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。